保健だより 4月号

令和6年4月12日発行大島高校保健室

入学・進級、おめでとうございます。

新しい学校、新しいクラス、新しいクラスメイトや先生、4月は初めてのことが盛りだくさん。自分でも気づかないうちに、疲れがたまっていることもよくあります。そんな時は、意識して、自分の心や体に目を向けることが大切です。焦らず、自分のペースでいこう!



■健康診断が始まります

Q. 健康診断は, 何のため・・・?

- **A.**・みなさんの体に病気や異常がないかを調べる
 - ・自分の体の成長の様子やどのくらい健康か分かる
 - ・自分の体のことを考える

正しく検査をするために(お願い)

・各検診の前に、検診についてのプリントを掲示します。よく読んで、忘れ物などないようにしてください。

高校を卒業して社会に出たら、自分の健康を自己管理する力が求められます。

健康管理のスタートは、自分の心身の状態を知ること。他人と比べる必要はありません。

全ての検診が終了したら、検診結果のお知らせを配付しますので、保護者の方と一緒に確認して、受診が必要な場合は早めに受診してください。

※本日、「令和6年度定期健康診断について(お知らせ)」を配付していますので、ご確認ください。



☆朝沼 榎 先生(内科)

☆喜入 厚 先生(内科)

☆津畑 修 先生(内科) ☆益田正隆 先生(内科)

☆恵 浩一 先生(内科)

☆砂川 亘 先生(精神科) ☆岡村芳和先生(学校薬剤師)

☆津畑 達 先生(歯科)

☆東 隆治 先生(歯科)

☆黒田浩之 先生(歯科)

☆丸田一雄 先生(歯科)

☆美佐雅仁 先生(歯科)

☆安 忠大 先生(歯科)

日本スポーツ振興センターの 災害共済給付制度が使えます

学校で起こったケガ等に対して、医療費等の給付が受けられる制度があります。

学校の管理下でのケガ等が対象です









3割負担の場合、自己負担の総額が1.500円以上の医療費が対象です

※治療を始めたら、学校にお知らせください。

給付に必要な書類は、保健室にあります。手続きの際は、生徒本人または保護者が保健室へお問い合わせください。

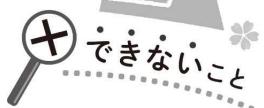
給付を受ける権利は、受診した日から2年間となりますので、早めの手続きをお願いいたします。

2・3年生で、昨年度手続き 途中となっている生徒は、書類 準備の状況を保健室にお知ら せください。



保健室はこんなところです





薬を渡す

は、自分で持ってきましょう。

薬は病院で出すもので、保健室では出

せません。家で使っている薬がある人



ケガの応急手当をする

「いつ・どこで・どんなふうに」ケガをし たかを教えてください。すり傷などは、自 分で傷口を洗ってから来てくださいね。



体調が悪いときに休む

元気に教室に戻れるように、ベッドで休む ことができます。風邪をひいているときな どは、家に帰ってもらうこともあります。



治療をする

保健室では応急手当や休養しかできま せん。ケガや病気の治療は病院でして もらってくださいね。



話を聞いてもらう

悩みや困っていることがあれば、相談してく ださい。話すだけで心が軽くなるかもしれま せん。もちろん内容は誰にも言いません。





体や心について学ぶ

みなさんの体と心は毎日成長しています。身 長や体重、病気のこと、性のこと…。疑問や 不安があれば、いつでも聞きに来てください。









ത ル~ 保健室に入る時は, スリ ッパを脱いで, きれいに 並べてから入ってきま しょう。

入退室のときはあいさつをする



入るときは学年・ 組・名前を教えて ね。出るときはお 礼も忘れずに。

思いやりを持って、お互い に気持ちよく使える場所に したいですね。

行く前に先生に伝える

黙って保健室に行 くとみんな心配し ます。ひとこと伝 えましょう。



もし, 先生に伝えることが できなかったときは, クラ スメイトに伝言をお願いし ましょう。

保健室内では静かにする

ベッドで休んでい る人がいるかもし れません。大きな 声は控えて。

